

広報 させぼ

2018
vol.813

8

祝「黒島の集落」が
世界文化遺産へ

P10



鎮守府



三川内焼

日本遺産の映像作品を公開中！

本市が誇る2つの日本遺産の魅力を動画で伝える映像作品を動画サイト YouTube で公開しています。上空から見たSSKのクレーン群の光景や三川内焼の匠たちの高度な技術の実演など、普段見ることができない貴重な映像をさまざまなコンテンツに分けてまとめています。下の画像を読み取っていただくか、市ホームページからご覧ください。

「鎮守府・佐世保」編

ダイジェスト版(約4分)、建物編(約12分)、水道施設編(約9分)、SSK編(約10分)、戦跡・鎮魂編(約11分) 松浦鉄道編(約1時間19分)



「日本磁器のふるさと 肥前・三川内焼」編

菊花飾細工技術、染付技術(牡丹唐草文)、透かし彫り技術、浮上技術、捻り細工技術、染付技術(唐子文様)、木原刷毛目(各約3分)



問い合わせ 文化財課 ☎ 24-1111

「ヒトがオモテ」の俵ヶ浦半島未来計画

特集 地域資源と人が主役のまちづくり P2

- P11 佐世保市広告景観賞表彰式、世界で最も美しい湾 九十九島
- P12 市政通信(市職員・市消防職員採用試験など) P16 イベント情報
- P18 施設だより P20 お便り、広報クイズ P21 地区自治協議会
- P22 暮らしの情報 P26 健康と福祉 P30 市長日記、徳育通信



P20

佐世保ちよこ煉瓦物語
をプレゼント!

広報 させぼ

平成30年8月1日発行 編集・発行/佐世保市総務部秘書課広報係
〒857-8585(市役所専用) 長崎県佐世保市八幡町1-10 TEL 0956-24-1111
FAX 0956-25-2184 MAIL hishok@city.sasebo.lg.jp 印刷/南立山印刷

佐世保市災害情報配信サービス
災害情報や防災行政無線の放送内容を
メールでお知らせします



この半島には
豊かな資源と可能性がある

全国的に人口減少が進む中、20年前には約1800人いた俵ヶ浦半島の人口も現在は約1100人。このままのペースで人口減少が続けば、2060年には人口200人、うち8割が65歳以上になると見込まれています。

また、人口減少に加えて少子化も進み、平成28年には野崎中学校、29年には俵浦小学校、庵浦小学校が続けて閉校となり、地域の皆さんは厳しい現実を目の当たりにすることになりました。

このような状況の中、一方では地域活性化のための取り組みを進める動きも始まっていました。平成25年に始まった俵ヶ浦町の住民や観光関係者などによる地元の自然を活用した「トレイル(遊歩道)コースづくり」です。この事業に参加した九州大学景観研究室担当者の「何もしなければ地域が良くなる要素はないが、この半島には豊かな資源と可能性がある」という言葉で、町内会長や地元の若者の心に火が付き、住民全体で取り組む機運が一気に高まりました。

トレイルコースづくりには、地元の子どもたちやボランティア、海上自衛隊、米海軍佐世保基地などが協力し、3年間で俵ヶ浦町コースや庵浦町コースなど4つのコースが完成しました。

最初は「観光客が増えると自分たちの生活に支障が出るのではないか」と半信半疑な住民もいましたが、一緒に汗を流したことで豊かな風景や地域資源を再発見することができ、同時に少子高齢化や空き家対策、学校の統廃合など地域の課題に向き合うきっかけにもなりました。

「ヒトがオモテ」をスローガンに

トレイルコースづくり以降、4町それぞれの会合などでは、住民が日頃から抱えている悩みや関心事について話し合い、学校の統廃合や地域行事の継承、耕作放棄地などいろいろな意見が出る中で、「人口減少」が一番の課題であることが分かりました。

また、平成28年8月には4町合同で半島への思いを話し合う「俵ヶ浦半島ミーティング」を開催し、「10年後、どんな半島にしたいか」をテーマに話し合いました。ミーティングには地元だけでなく、市内外から多くの人が参加し、「若い人や子どもたちに来て住んでほしい」「生涯元気に健康に暮らせるまちにしたい」など「人」を中心とした議論が行われ、半島の魅力の源である「九十九島」を生かした地域資源(景観・自然環境・食・歴史)の活用が今後の半島の方向性だということが分かりました。こうした思いから、半島では「ヒトがオモテ」をスローガンに掲げ、ミーティングで出た意見を基に半島の未来予想図を作成しました。

特集

「ヒトがオモテ」の俵ヶ浦半島未来計画

地域資源と人が 主役のまちづくり

佐世保港や九十九島、市街地からほど近い俵ヶ浦半島。この半島では、地元の人々が主役となり、地域の魅力を生かしたまちづくりに取り組んでいます。今回の特集では、俵ヶ浦半島活性化の指針となる「俵ヶ浦半島未来計画」の概要やまちづくりに取り組む皆さんのインタビュー、本年4月にオープンした「半島キッチン ツッテホッテ」の取り組みなどをお知らせします。

俵ヶ浦半島

俵ヶ浦町、庵浦町、野崎町、下船越町の4町からなる俵ヶ浦半島。市中心部から車で約20分の場所に位置し、九十九島や佐世保港を望むことができます。「展海峰」や「花の森公園」「白浜海水浴場」など人気の観光施設や「丸出山堡壘観測所跡」などの日本遺産構成資産を有し、港まち佐世保のルーツを垣間見ることができます。



俵ヶ浦半島未来計画

俵ヶ浦半島では地域のみならずが考える半島の未来を実現するため、半島活性化の指針となる「俵ヶ浦半島未来計画」を平成28年度に策定しました。「俵ヶ浦半島の魅力を活用し、人に来て、住んでもらうこと」をビジョンに掲げています。

地域のマネジメント組織を

俵ヶ浦半島未来計画では、地域が主体となり、半島全体で地域の魅力を生かした人口減少対策や地域行事などの持続的な運営を行い、2060年に500～千人規模の人口を維持することを最終的な目標としています。

計画を実現するためには、外部から経営資源(ヒト・モノ・カネ)を受け入れ、半島が持続的に活性化させるサイクルを創り出す仕組みが必要となります。

例えば、町単位で行っている公園や道路の草刈り業務は「人が集まらない」「いつも同じ人が対応している」などの問題を抱えています。町の枠を超え、地域全体で業務を管理することができれば、問題を解決する可能性が高まります。

このようなことから、半島では29年度に地元住民による計画の推進組織「チーム俵」を結成し、地域の経営資源をマネジメントして収益を得て、多くの事業を展開するための仕組みをつくりました。今後はこの「チーム俵」を中心に、トレイルコースなどを生かしたここでしかできない体験・交流型の事業や、半島に住むためのお試し住宅、空き家などを活用した住宅の整備などを行い、半島の魅力を生かした取り組みとそれを持続させるためのサイクルづくりを検討していくこととしています。

地域や年齢の枠を超えて取り組む

これまで俵ヶ浦半島では、4町の町内会長と役員で構成された「俵ヶ浦半島開発協議会」が半島活性化に向け、ウオーキングイベントや展海峰ふれあい工房の運営などを行ってきました。しかし、ボランティアに近い関わりには限界があり、高齢化や人材不足による負担増加、資金調達などが課題となっていました。

このような課題に対応するため、地元の情報共有などを行っています。また、県や市から公的支援を受け、集落支援員やまちづくりプランナー等の専門家に相談するなど、人材や専門性を取り入れ、地域が自走するための力をつけながら未来計画の実現に向けて活動しています。

俵ヶ浦半島未来計画のビジョン (平成28年度策定)

- ③年後 地域マネジメント組織(チーム俵)の自立
- ⑩年後 将来実現フローの確立 (時代・市場に応じた事業展開)
- ④0年後 500人～1,000人規模の人口維持 (時代に左右されない未来の拠り所)



俵ヶ浦半島ホームページ
<http://www.tawara99.com/>



チーム俵の5つの部活

- ①ご当地部 地域資源を生かした商品開発などで半島での仕事づくりと収益化を目指します
- ②トレイル部 トレイルコースづくりや草刈りなどの景観整備、維持管理を行います
- ③住まい部 半島内の空き家を改修し、移住や定住の受け入れ支援を行います
- ④学校部 廃校を活用し、放課後子ども教室や地域拠点としてのコミュニティづくりを行います
- ⑤宣伝部 無料情報紙「俵ヶ浦半島 TIMES」の発行やSNSなどを活用し、情報発信を行います

経験を生かして 地域おこしにチャレンジ! 久米川 泰伸さん(京都府出身)



本年7月から俵ヶ浦半島の「地域おこし協力隊員」になった久米川です。京都ではゲストハウスなどの仕事をしていたが、自然に近い暮らしに憧れて佐世保にやってきました。アウトドアが趣味なのでトレイルツアーに参加したり、地元の人などとたくさん交流したりして、これから俵ヶ浦半島の魅力をどんどんPRしていきたいです。販売やイベント支援などこれまで仕事で培ってきた経験を生かし、いろいろなことにチャレンジしていきますので、皆さんよろしくお願いいたします。(取材日 7月2日)

俵ヶ浦半島公園(仮称)の整備



佐世保市では、俵ヶ浦半島の魅力である自然や歴史資源を生かし、半島への集客や消費、移住を実現するために、現在「つくも苑」跡地(野崎町)を観光公園として活用する計画を進めています。この計画では、つくも苑開発以前に元々あった眺望の開けた丘陵地形を再生し、九十九島や港を行き交う船、針尾無線塔などの大パノラマを望める場の創出を目指しています。また、半島の魅力をさらに高めるため、チーム俵の取り組みなどを生かし、展海峰や花の森公園との一体的な観光活用を検討しています。



地域のみんが半島の未来を考えた「俵ヶ浦半島未来マップ」



現状に足し算をしていくことが 変わり始めるきっかけに

株式会社ルーツ・アンド・パートナーズ

佐藤 直之 さん

大阪府出身・福岡市在住、39歳

これまで佐賀県唐津市や東彼杵町などで地域活性化のサポートを行う。平成25年から九州大学と共にトレイル整備に参加し、俵ヶ浦半島の活性化に携わる

まちづくりの鍵は「担い手」

これまでいろんな地域でまちづくりを支援してきた佐藤さん。まちづくりの重要な鍵は「担い手」だと話します。ワークショップや計画の策定など、やり方は地域によってさまざま。せっかくいい計画を作っても、担い手がいないうちに実行できずに終わってしまうこともあるそうで、そんな中、俵ヶ浦半島では5人の若者が手を挙げてくれたことに感銘を受けたそうです。

また、「この半島ではトレイルコースづくりをきっかけに、みんなが地域の課題を自然に感じていました。計画を作るのが目的ではなく、具体的な課題から計画を作ることができたところが良かったですね」と計画づくりを振り返り、「新しいことを始めようとする」と何かしらの抵抗がある。それを踏まえた上で、地域の皆さんの理解を得ながら、焦らず一歩ずつ実行していくことが大切だと思います」と話しました。

自然環境だけでなく

人の良さが詰まった地域

佐藤さんがこの半島を訪れてまず感じたのは「大切に守られてきた自然環境」と「美しい景観」が残されていることでした。「商業施設もなく、人によっては寂しい地域と思うかもしれませんが、

インターネットが普及した都心部では、その利便性の良さから人との交流がだんだん希薄になっていきます。でも反対に、人は人を求めている。そういう意味では、地方の方が都会より暮らしが豊かであると言えるのではないのでしょうか」と佐藤さん。

以前、家族とこの半島でウォーキングをしていたときのこと。佐藤さんの子どもが転んでけがをした姿を見て、地域の人々がすぐに駆け寄り、近くの野草で手当をしてくれたらそうで、その姿を見た佐藤さんは、地域の皆さんが自然の中で生きる力を持っていることに驚き、人間としての豊かさを感じたそうです。

「この半島には、自然や景観だけでなく、人の優しさも詰まっています。これらをどう生かしていくかがこれからのポイントになると思います」と話します。

「何も無い」では変わらない

「地方の人は地域の課題に気付いていても、解決に向けて一歩踏み出すことに消極的になることがありますね」と問題を指摘する佐藤さん。地方の人は、自分たちのまちには何も無いとネガティブに考え、100点の状態から

地域の悪いところをマイナスしていく人が多いそうです。

「地域にとってプラスになるものを探し、時間を掛けて一つ一つ試しながら増やしていく。現状に足し算をしていくことが、地域が変わり始めるきっかけになるんです」と話す佐藤さんは「何も無いから」では地域は何も変わりません。地域によって人や資源もそれぞれ異なりますので、人任せにせず、試行錯誤を繰り返して、まちの良さを見つけていくことが必要であり、これらを通じていくことが今後の地域の自立につながると思います」と続けました。

「俵ヶ浦半島では、地域の課題解決に向けて日々取り組んでいます。地域の主体となるチーム俵や発信源となるツッテホッテなどの土台ができ、少しずつ可能性が見えてきたので、これからも応援していきたいです」と笑顔で意気込みを話してくれました。

（取材日 6月26日）



半島に利益を生むことを目指し 田舎だけどやるときはやります！

半島キッチン ツッテホッテ 店主

中里 竜也 さん

野崎町出身・在住、38歳

大学進学を機に佐世保を離れ、33歳で帰郷。漁師をしながらチーム俵ご当地部の部長として、俵ヶ浦半島の活性化に取り組む

芽生えた使命感

「チーム俵の活動をきっかけに地元が好きになりました」と話す中里さん。チーム俵学校の部長で消防団などでも共に活動していた森宗幸彦さんに誘われてこの活動に参加しました。

活動を始めたころは地元に対して特別な思いはなかったという中里さん。人口減少に対する危機感もありありませんでしたが、学校の統廃合を目の当たりにしたり、人口の統計データを見たりしているうちに「この先の町は存続できるのか」と考えるようになりました。

そんな折、半島の案内所「ツッテホッテ」の運営の話をもたらしたときは「もし失敗したら、この半島にいらなくなるのではないか」という不安や焦りを感じたそうです。若手世代で他にできる人間もいないし、誰かがやらなければならない」と店主になることを決心しました。

「昔に比べると漁に出る回数も減りましたが、今はそれ以上にこの仕事を楽しんでいきます」と笑顔で話す中里さん。調理に関わる地元のお母さんたちや応援してくれる地域内外の人たちと関わる中で、次第にやりがいを感じるようになったそうです。

地元の人々の理解を得ながら

チーム俵の収益源となるツッテホッテ。その店主を務める中里さんは、「ぶれあい工房時代は品数も多く、地元の人からは『昔が良かった』という声もあります。しかし、当時はボランティアに近い形態で運営していたこともあり、地域に正當なお金を分配できていませんでした。それを何とか変えたいんです」と話します。

「店も変わり、地域の人との関わり方も変わる中で、ぜひ以前利用していた人にも戻ってきてほしい」と中里さん。まだスタートして間もないお店ですが、地元の人たちの理解を得ながら、多くの人に利用してもらえるように、日々頑張っています。

パートナーと共に考えて実行する

試行錯誤を重ね、みんなで作り上げた俵ヶ浦半島未来計画。中里さんは「地方創生や地域活性化と言われなくても、私たちは素人なので自力で全ての理想を叶えることはできません。市やまちづくりサポーターなど、地域外の人たちとの協力が欠かせません」と話します。

事業の進め方やお金の有効な使い方など、さまざまなか

とを地域外の先導してくれる人たちと共に考え、その仕組みを主役である地域が納得した上で実行しないと、これから持続可能な活動にならないと感じているそうです。意見のぶつかり合いもしばしばですが、お互いに何でも話し合える良きパートナーとして共に活性化に向けて取り組んでいます。

誇りを持って地域の魅力を発信

「新しいことを始めるといのは、本当に大変です。しかし、この活動を始めて地元を誇りを持てるようになりました」と笑顔で語る中里さん。

「ご当地部は半島に利益を生むことが最大の目的。『田舎だから何にもない』ではなく、『田舎だけどやるときはやる。俵ヶ浦半島には他のまちにないものを持っている』という気持ちで胸に、これからも半島の魅力をPRしていきたいです」と目を輝かせました。

（取材日 6月26日）



地元の食材を生かしたメニューで俵ヶ浦を伝える半島の案内所

半島キッチン ツッテホッテ

年間約18万人が訪れる展海峰に、ことし4月「半島キッチン ツッテホッテ」がオープンしました。地元の食材を「釣って」「掘って」が名前の由来となっているこのお店では、半島ファンの獲得に向けて、現在さまざまな取り組みを行っています。

受け継がれる地域への思い

元々は「展海峰ふれあい工房」だったツッテホッテ。今から16年前、当時の俵ヶ浦半島開発協議会・会長で一人倍郷土愛が強かった故・川内憲一さん(庵浦町)が「展海峰を訪れた人が素通りして帰る状況を何とかしたい」という思いから工房をオープンしたのが始まりでした。

当時、地域住民のボランティアによって運営されるお店は珍しく、折り紙陶芸や手工芸品の工房、地域農産品などの販売を行っていましたが、次第に観光客への対応が十分でなくなり、地元でも「店名や外観からは何のお店か分かりづらい」「観光客のニーズに対応できていない」などの声が上がりました。

品にも活用されることで、半島を訪れた人に地元の食材を味わってもらえるようになりまし。

このように、地元住民の皆さんが無理なくお店に関われる仕組みを整えていくことで、地域経済に新しい流れを生み出し、半島の活性化につなげていくことを目指しています。

地元主婦が考えた手作りメニュー

ツッテホッテでは、訪れた皆さんに半島ファンとなってもらうため、新たな商品の開発に取り組んできました。現在お店の看板メニューとなっている「俄コロッケ」や「フィッシュ&チップス」もその一つです。

商品の開発に当たっては、チーム俵のご当地部が中心となり、地元主婦や地域の人たちがアイデアを出し合いました。「展海峰にふさわしい商品」として、海と山の二面性、観光客が訪れる地域性、お店を続けていくための継続性、独自性を考えた上で、半島ならではの地域産品として「イモ類」「海藻」「鮮魚」「かんきつ類」に着目し、商品化するまでに何度も試作を繰り返して、関係者などを招いた試食会などを重ねた末に現在のメニューが完成しました。

地域の課題となっていました。

そこで立ち上がった「チーム俵」。「これまで大切に守られてきたお店を何とかしたい」「地域の先輩たちの『半島を元気にしたい』という思いを受け継ぎ、半島を体感してもらえお店にしたい」という思いからご当地部が中心となって工房を改修し、ことし4月に新たな観光の玄関口として生まれ変わりました。

半島の稼ぐ力を生み出す

ツッテホッテでは、地元産品を使った「俄コロッケ」や「フィッシュ&チップス」などの軽食販売、地元の野菜や海藻など旬の食材を販売していますが、一方で「半島の仕事づくり」としての役割も担っています。

例えば「フィッシュ&チップス」の材料に使われている魚やジャガイモは地元産のものを使用しており、住民の皆さんから仕入れを行っています。これまで釣り魚は家で食べるか、近所に配るだけでしたが、お店ができたことにより住民の新たな収入源となり、商

これからも半島への熱い思いを持った主婦の皆さんたちによって、手軽に味わえるメニューを考えていきますので、ぜひ一度ご賞味ください。

元気な俵ヶ浦半島にお越しください

これからもたくさんの方に半島の魅力を楽しんでもらえるように、チーム俵では半島の可能性を探ります。

現在は軽食や地元農産物の販売が中心ですが、今後はトレイル部の活動で伐採した木を薪にして販売したり、地元漁師と協力して釣り情報を発信したりするなどして、地域の可能性や新たな半島ファンの幅を広げていきます。

今後は、地元の人が主体となつてまちづくりに参加できる仕組みづくりを行っていくとともに、これからの収益事業拡大によってチーム俵本来の目的である「地域課題の解決」につなげることで、これからますます半島を元気にしていきますので、皆さんぜひ俵ヶ浦半島にお越しください。

【問い合わせ】

営業時間 9時～18時 定休日 水曜場所 船越町403(展海峰駐車場横)半島キッチン ツッテホッテ ☎28・3241

ツッテホッテを支える皆さんに聞きました

趣味が地域の手助けに 森宗 靖彦さん(野崎町在住)



魚釣りが趣味で、仕事が休みの日などは自分の船で海に出ています。これまでは魚を釣っても食べきれずに人にあげていましたが、現在はツッテホッテに納品しています。

10年以上釣りをしてきましたが、これまで釣った魚を売るという考えはありませんでした。今はこうしてツッテホッテで買い取ってもらえるので、餌や船の燃料代などの負担が減り、ますます釣りが楽しみになりました。また、お店でおいしく調理され、お客さんに食べてもらえるので、とてもうれしく思います。

地域のみんなが半島活性化に向けて一生懸命取り組んでいますので、私も自分にできるかたちで協力していきたいと思っています。

(取材日 7月2日)

孫の喜ぶ顔を見るために 富永 恵子さん(下船越町在住)



趣味でアオサ採りや家庭菜園をしています。ふれあい工房だったころ、当番で店にアオサを持参したことがきっかけで納品するようになり、現在もアオサを納品しています。定年後に始めたこの趣味も、今では生きがいになっており、その売り上げで孫たちにお菓子を買ってあげることが今一番の楽しみです。

アオサは、食べる人の気持ちになって一つ一つ丁寧に採るように心掛けていて、お嫁さんが商品のプリントを手伝ってくれています。私一人ではできないことなので、家族にも恵まれて本当に幸せです。これからもお客さんや家族に喜んでもらえるように、おいしいアオサを皆さんに提供していきたいです。

(取材日 7月3日)



1 ツッテホッテのロゴマーク 2 ツッテホッテの外観 3 店外からの眺望 4 人気のメニューの俄コロッケ(4個セット600円)、フィッシュ&チップス(600円)、かんきつ蜜ドリンク(390円) 5 お客さんに笑顔で対応する店主の中里電也さん 6 地元主婦の皆さんと開発したメニューの試食・講評を行う関係者の皆さん

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

祝「黒島の集落」が 世界文化遺産へ

6月30日、ユネスコ世界遺産委員会において、本市の「黒島の集落」を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界遺産に登録されることが決まりました。

世界遺産登録への取り組みは、平成19年1月の世界遺産暫定一覧表への記載から本格的に始まり、すでに11年が経過しています。その間には、推薦の取り下げや構成資産の見直しなど、さまざまな苦労もありましたが、ようやく最終的な決定の日を迎えることができ、喜びもひとしおであります。

これもひとえに、市民や関係団体等の皆さまにご理解とご協力をいただきながら、長崎県や関係市町と一体となって取り組んできた努力のたまものであり、全ての関係者の皆さまに改めて感謝の意を表する次第であります。

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、キリスト教禁教期の厳しい生活条件の下、既存の社会・宗教と共生しつつ、自らの信仰を継続していった潜伏キリシタンの人々の歴史を物語る、他に例を見ない遺産です。

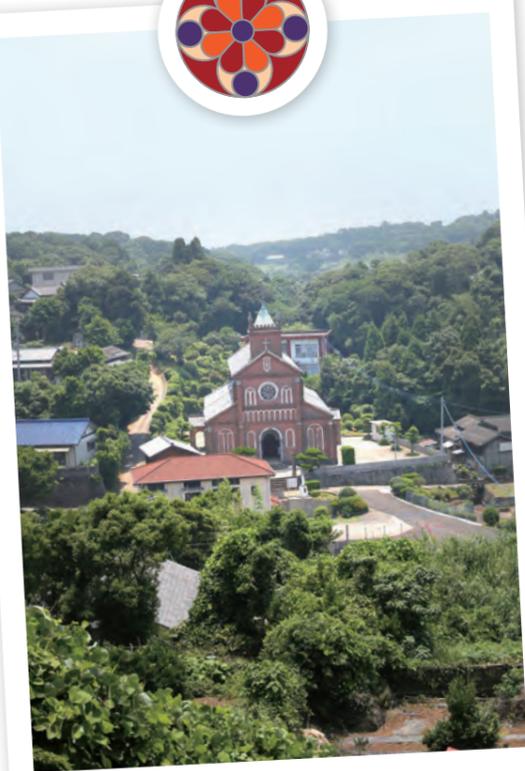


ユネスコ世界遺産委員会の様子をリアルタイムで放映するパブリックビューイングに集まっていた地元の皆さんや関係者など(写真上：黒島地区公民館、下：中央公民館)

これらの遺産のうち、本市の黒島には、潜伏キリシタンの伝統を示す潜伏キリシタンの指導者屋敷跡や墓地、仏像を聖母マリアとして礼拝した仏教寺院があるほか、国重要文化財「黒島天主堂」など多くの文化財も残っています。

本市では、今後も地元黒島地区の住民の皆さまをはじめ、関係各機関等と連携して適切な保存・管理を行い、歴史ある集落を未永く後世に継承していくとともに、積極的な活用にも努め、地域活性化につなげてまいります。

佐世保市長 朝長 則男



「第1回佐世保市広告景観賞」表彰式

6月22日(金)、本市は「第1回佐世保市広告景観賞」の表彰式を市役所で開催し、朝長市長が優秀賞を受賞した大洋物産(塩浜町)と、奨励賞を受賞したフローリスト花紅(栄町)、Café CReBar クレバ(栄町)に表彰状を手渡しました。この賞は周辺の街並みなどに調和した屋外広告物を表彰し、本市のより良い景観につなげようと初めて取り組んだもので、17件の応募があり、佐世保市景観審議会が審査を行いました。表彰式で朝長市長は「看板はまちのにぎわいや魅力を高め、道しるべとしても生活に欠かせないもの。より良いデザインの屋外広告が今後増えていくことを期待しています」と話しました。

まち整備課 ☎ 24-1111



優秀賞を受賞した大洋物産の屋外広告物

施主：大洋物産 設計：デザインチョップ 施工：ビコー
講評：海産物のイメージが伝わってくるデザインで認識しやすい。青の配色は佐世保の美しい海を連想させ、自然環境との一体性や風情を感じさせる。壁面の看板に木材を使用したことで柔らかさが表現されている など

シリーズ 世界で最も美しい湾、九十九島 1

九十九島とイルカ 九十九島水族館 館長 川久保 晶博さん

イルカが運ばれてきたときの様子 (平成21年5月27日)



海きららの展示テーマである九十九島の海にはさまざまな生き物がすんでいます。大きいものではイルカ類も九十九島湾内に泳いでやってきます。これまでハンドイルカやカマイルカ、マダライルカなど多くの記録が残されており、マッコウクジラも海きららの近くまで泳いできたことがあります。そのようなこともあり、海きららではイルカを展示し紹介しています。現在2頭のイルカが1日3回のプログラムで、たくさんのお客さまを魅了しています。

さて、このイルカたちですが、実は和歌山県の太地町からやってきました。国内では唯一イルカ漁が実施されているところです。陸

路を13時間かけて運ばれてきました。館長である私は「この手で運びたい」という強い思いを持っていましたので、和歌山県から海きららまで同行しました。トラックが到着してプールサイドまでは、遠いところからやって来てくれたイルカたちに感謝の意を込めて、1頭1頭慎重に運びました。

海きららの飼育方針は、まずはイルカたちの喜びを追及することです。狭いプールの中で退屈しないように手作りのおもちゃを入れたり、時間があればスタッフがイルカたちとよく遊んだりしています。その結果、人懐っこい元気なイルカに育っています。皆さん、海きららの元気なイルカたちをぜひ見に来てください。

観光課 ☎ 24-1111



精霊流しの実施場所など

下記のとおり精霊流しが実施されます。当日は名切会場までの国道、市道などで交通規制などが行われます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

日程 8月15日(水) ※時間などは下表のとおり。

精霊船の大きさ

全長10m以内、担いだときの高さ3.5m以内、幅2.5m以内 ※全長2m以上の船は最寄りの警察署の許可が必要。受け付け期間は8月8日(水)まで。

市営バスの路線変更

花園経由 俵町⇒高梨経由で運行(19時～22時)
 沖新町線 佐世保高専前を運行(14時～22時)

車両通行止め

名切グラウンド周辺(19時～21時30分)

会場	主催・連絡先	とき・ところ
名切	精霊流し実行委員会 ※連絡先は環境政策課。	19時～21時30分 中央公園スポーツ広場
早岐	早岐地区自治協議会 ☎38-2213	18時～22時 東町海岸(早岐瀬戸)
日宇	日宇商工振興会 ☎34-1296	18時～20時30分 佐世保高専グラウンド横
中里皆瀬	中里皆瀬地区自治協議会 ☎49-2114	18時～21時 中里皆瀬支所駐車場
相浦	相浦町協議会 ☎47-2019	17時～21時30分 水産市場横広場
吉井	吉井町万灯籠流し実行委員会 ☎64-2078	18時～21時30分 ポットホール公園駐車場
世知原	栗迎六区青年部 ☎76-2211	18時～20時30分 躍進の泉公園
小佐々	小佐々町保健環境自治連合会 ☎41-3111	18時～21時30分 大悲観公園駐車場、楠泊バス停前広場
鹿町	ふれあい口ノ里会 ☎090-1193-1957	18時30分～21時30分 口ノ里埋立地横防波堤

花火は正しく使用してください

道路上で大量の爆竹を使用するなどの行為が目立っています。周囲に危害を加える恐れがありますので、花火を使用する際は使用上の注意を守り、正しく使用してください。※中央公園での花火の使用は禁止です。

精霊船を運ぶ際は危険行為を絶対にしないでください

会場や道路上で精霊船を回転させたり、放り上げたりする人が増えています。誘導や警備に支障を来すだけでなく、周囲に危害を加える恐れがある大変危険な行為です。絶対にしないでください。

☎環境政策課 ☎31-6520

佐世保まちなか大学

市民の皆さんに市内の大学などを身近に感じていただくため、最新の研究成果などが市街地で聞ける講座を開催します。学生や社会人など幅広い年代の人を対象としていますので、どうぞご利用ください。

長崎短期大学編

「地域に根ざす長崎短大 暮らしに役立つ学びを」
 9月8日 = 介護予防と生活支援サービスの利用について
 9月15日 = 食べられないときこそしっかり食べよう
 9月22日 = 韓国へようこそ

佐世保工業高等専門学校編

「時代にふさわしい、実践的技術を養成する佐世保高専」
 9月29日 = 身近にある化学～「食事」を化学する～
 10月6日 = 水資源の保全～小さな気泡が持つ力～

長崎県立大学編

「クロスポイント あなたとおもしろいをつなぐ長崎県立大学」
 10月13日 = 企業の国籍・モノの国籍
 10月20日 = イギリスのEU離脱問題とヨーロッパ
 10月27日 = 発酵食品と微生物
 11月10日 = 「健康」という名の共同幻想～その②～
 11月17日 = 色彩情報と人間～色とヒトの不思議な関係～

長崎国際大学編

「暮らしや健康について学ぼう」
 11月24日 = 再生と老化を考える～加齢に伴う体の変化～
 12月1日 = やさしい腎臓病のはなし
 12月8日 = 糖は甘いだけじゃない！糖鎖が関わる病気と健康
 12月15日 = 健康寿命を延ばそう～知っておきたい「食と健康」のこと～

※日程は全て土曜で、開催時間は13時30分～15時。

場所 中央公民館(常盤町・サンクル4番館)

料金 無料

定員 80人程度

申込 8月1日(水)から電話かファクス(24-2021)、はがき(〒857-0053 常盤町6-1 中央公民館宛て)または窓口で、受講希望者の住所、氏名、年齢、電話番号、受講希望の大学名・講座名をお知らせください

☎中央公民館 ☎24-5571

市職員採用試験の実施

試験日 9月16日(日) **試験会場** 長崎国際大学

受付期間 8月1日(水)～22日(水)

試験職種	採用予定	受験資格
事務職(高卒程度)	若干名	平成7年4月2日以降に生まれ、高校または短大(これらと同等と認められる学校を含む)を卒業した人か、来年3月までに卒業見込みの人
事務職(身体障がい者)	若干名	次の①～③の全てを満たす人 ①昭和58年4月2日以降に生まれ、高校以上の学校(これと同等と認められる学校を含む)を卒業した人か、来年3月までに卒業見込みの人 ②申し込み日現在で、身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている人 ③自力による通勤ができ、介護者なしに事務職としての職務遂行が可能な人
土木(高卒程度)	2人程度	平成7年4月2日以降に生まれ、高校または短大(これらと同等と認められる学校を含む)で専門課程を卒業した人か、来年3月までに卒業見込みの人
建築(高卒程度)	1人程度	
土木	若干名	次の要件のいずれかを満たす人 ・昭和63年4月2日以降に生まれ、4年制大学またはこれと同等と認められる学校の専門課程を卒業した人か、来年3月までに卒業見込みの人 ・昭和54年4月2日以降に生まれ、一級土木施工管理技師の資格を有する人で、土木分野における計画・設計または工事監理について民間企業等での実務経験が通算して8年以上ある人
建築	1人程度	次の要件のいずれかを満たす人 ・昭和63年4月2日以降に生まれ、4年制大学またはこれと同等と認められる学校の専門課程を卒業した人か、来年3月までに卒業見込みの人 ・昭和54年4月2日以降に生まれ、一級建築士の資格を有する人で、建築分野における計画・設計または工事監理について民間企業等での実務経験が通算して8年以上ある人
化学(大学)	1人程度	昭和63年4月2日以降に生まれ、4年制大学またはこれと同等と認められる学校の専門課程を卒業した人か、来年3月までに卒業見込みの人
保健師	若干名	昭和63年4月2日以降に生まれ、保健師の免許を持つ人か、平成30年度に実施される国家試験に合格し、当該免許を取得見込みの人
獣医師	1人程度	次の要件のいずれかを満たす人 ・昭和57年4月2日以降に生まれ、獣医師免許を持つ人か、平成30年度に実施される国家試験に合格し、当該免許を取得見込みの人 ・昭和53年4月2日以降に生まれ、公衆衛生従事者の経験があり、獣医師免許を持つ人
薬剤師	1人程度	昭和54年4月2日以降に生まれ、薬剤師免許を持つ人か、平成30年度に実施される国家試験に合格し、当該免許を取得見込みの人

※試験案内や申込書は、市役所玄関案内・職員課、各支所などで配布します(市HPからもダウンロードできます)。

※高卒程度の職種については、4年制大学等を卒業した人や、来年3月までに卒業見込みの人は受験できません。

☎職員課 ☎24-1111

救急活動にご理解とご協力をお願いします！

9月9日の「救急の日」にちなみ、この日を含む「救急医療週間」には、「救える命を救おう」というテーマの下、全国でさまざまな取り組みが実施されます。命をつなぐ救急活動にご理解とご協力をお願いします。

救急車は正しく利用しましょう！



昨年、本市では16,430件の救急出動件数があり、14,392人を医療機関に搬送しましたが、そのうち約35.5%は入院の必要のない軽症患者でした。また、出動しても搬送しない事例が全体の約13%を占め、その51.4%が「緊急性がない」という理由でした。

救急車を安易に呼ぶと本当に救急車を必要とする現場への到着が遅れ、救える命が救えなくなることもあります。緊急性がなく自分で医療機関に行ける場合は公共交通機関などをご利用ください。

119番は命をつなぐための大事な電話番号です。火災や救急活動に支障を来しますので、問い合わせなどには利用しないでください。火災・救助等の問い合わせは「☎0180-999-999」をご利用ください。

救急講習会を受けてみませんか！

消防局では、AED(自動体外式除細動器)を用いた救急講習会(3時間)を開催しています。個人向けは定期的に開催しており、事業所などの団体(10人以上)から申し込みがあった場合は、その都度日程調整して開催しています。どうぞご参加ください。

【問い合わせ、申し込みなど】

中央消防署 ☎24-7621、東消防署 ☎38-2519
西消防署 ☎47-2076

救急の日イベント

救急の日にちなみ、市民の皆さんを対象としたイベントを開催します。どうぞご来場ください。

日程 9月9日(日) 9時30分～11時30分

場所 東消防署(広田1丁目、☎38-2519)

内容 救急講習、はしご車体験搭乗(定員あり)、煙体験ハウス、消防車両見学など

☎消防局警防課 ☎23-2598

災害に備えましょう！

「日頃からの備え」が大切です

近年、全国各地で台風や集中豪雨による甚大な被害が発生しています。風水害はどこにでも起こり得る身近な災害であり、日頃から備えておくことが大切です。台風や豪雨は時期や規模をある程度予測することができますので、日頃から天気予報に気を配り、注意が必要なときには、テレビやインターネットなどで最新の情報を収集するようにしましょう。

- ・台風の備えは早めに
雨や風が強くなってから対策を始めるのは危険です。台風の接近が予測されるときには、早めに準備しましょう
- ・日頃から家屋の点検を
屋根、雨どい、ベランダなど、家屋の周囲を日頃から点検し、備えましょう

「自主防災組織」をつくりましょう

自主防災組織とは、住民一人一人が「自分たちの命は自分たちで守る。自分たちの地域は自分たちで守る」という考えの下、地域の人が協力し合い、自主的に防災活動を行う組織です。市内には402(平成30年6月現在)の組織が結成されています。災害に強いまちづくりのため、自主防災組織の結成をお願いします。

- ・組織結成時の支援内容
組織の世帯数に応じて、防災ラジオ、ハンドメガホン、折りたたみポリタンク、リヤカーなどの現物支給を行っています
- ・組織結成後のサポート
自主防災組織が実施する研修会や防災訓練のサポートを行い、管轄の消防署から指導に出向くこともできます。詳しくはお尋ねください

☎防災危機管理局 ☎23-9258

市消防職員採用試験

試験職種 ①消防職②UJターン、消防職務経験者

採用人数 ①8人程度②若干名

試験日 ①9月16日(日)②10月21日(日)

試験会場 ①長崎国際大学②消防局(平瀬町)

受付期間 ①8月1日(水)～31日(金)

②9月3日(月)～28日(金)

受験資格

①平成6年4月2日以降に生まれ、高校以上の学校を卒業した人か来年3月までに卒業見込みの人、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる人
※救急救命士は平成元年4月2日以降に生まれた人で、受験申込日現在、救急救命士の免許を有するか、来年春の国家試験で免許を取得見込みの人。

②次の要件を全て満たす人

- ・昭和54年4月2日以降に生まれた人で、高校卒業以上の学歴がある人
- ・救急救命士の資格を持つ人
- ・平成30年7月20日時点で消防吏員の職務経験が通算して5年以上ある人
- ・平成30年7月20日時点で長崎県外に在住し、採用後は市消防局の管轄区域に居住できる人

試験案内、申込書の配布場所

消防局総務課、各消防署・出張所、市役所・中央保健福祉センター玄関案内、各支所、宇久行政センター
☎消防局総務課 ☎23-9251

「SASEBO Lifeをはじめよう！」 奨学金返還サポート制度受付開始

市内に定住、就業した若者などを対象として、奨学金の返還実績に応じ、最大3分の2の額の補助金を10年間交付する奨学金返還サポート制度の申請受け付けを行っています。別途条件がありますので、詳しくは、させぼ移住サポートプラザにお尋ねいただくか、下の画像を読み取ってHPをご覧ください。

申し込み させぼ移住サポートプラザ(新港町8-1)へ

申込期間 8月1日(水)～11月30日(金) 必着

※奨学金返還サポート制度のHP



☎させぼ移住サポートプラザ ☎25-9251

平成30年6月定例市議会

6月11日から6月定例市議会が開催され、一般会計補正予算案をはじめとする29件の案件が上程されました。

6月補正予算の概要

・債務負担行為の追加

学校給食センターにかかる給食配送業務について、平成35年7月までの複数年契約を締結するため、債務負担行為を設定するもの

主な議案

・佐世保市国民健康保険条例の一部改正の件
特例対象被保険者等に係る届出について、個人番号を活用した情報連携により確認できる場合には、事実を証明する書類の提示を不要とするもの

☎医療保険課 ☎24-1111

・佐世保市有財産処分件

吉井町御橋工業団地の土地を売却するもの

☎企業立地推進局 ☎24-1111

会社の福利厚生は 「ウェルズサセボ」をご利用ください

ウェルズサセボ(佐世保市中小企業勤労者福祉サービスセンター)は、中小企業の雇用促進や従業員の福利厚生の向上を目的とした団体です。会員になるとさまざまなサービスが受けられますのでどうぞご利用ください。

対象 本市や近郊の事業所で働く従業員と事業主(加入は事業所単位)
※契約社員・パート・アルバイトも加入できます。
※加入時の年齢制限はありません。

料金 入会金1,000円(1人当たり)
月会費800円

内容 【給付事業(祝金、弔慰金)】
結婚・出生・入学祝金、死亡弔慰金など
【健康維持増進事業】
定期健康診断・人間ドック・脳ドック・PET検査料助成、医療機関利用(入院)助成
【自己啓発・余暇活動事業】
宿泊費の一部助成、レジャー施設の割引など
※詳しくはお尋ねください。

☎ウェルズサセボ ☎27-8101

世界文化遺産登録記念「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」特別絵画展

日程 8月8日⑧～19日⑩
場所 黒島天主堂
※事前に同遺産インフォメーションセンター(☎095・823・7650)に連絡を。
◎文化財課 ☎24・1111

せちばる高原夏まつり

日程 8月11日⑤⑥17時
場所 山口神社境内、世知原運動広場
内容 ちびっこ広場、打ち上げ花火など
◎世知原観光協会 ☎76・2130

こさび夏まつり

日程 8月14日⑩18時
場所 小佐々中央運動広場
内容 西端太鼓、アイスマキ、打ち上げ花火など
◎小佐々観光協会 ☎69・2562

鹿町ふるさと夏まつり

日程 8月13日⑨17時30分
場所 鹿町支所、鹿町漁港周辺
内容 盆踊り大会、お楽しみ抽選会、打ち上げ花火など

◎鹿町の海と山交流会 ☎77・4111

ペルセウス座流星群観測会

日程 8月12日⑩20時～24時
場所 白岳自然公園
料金 無料(未成年は保護者同伴)
※当日は数物や防寒具などを持参してください。
◎白岳自然公園 ☎66・9334

えぼし夏祭り

日程 8月13日⑨～15日⑩
※9時～18時。
場所 えぼしスポーツの里
内容 サマービンゴ大会、スタンプラリー、縁日など
◎えぼしスポーツの里 ☎24・6669

夏休み福祉体験教室

日程 8月23日⑩、24日⑤
※9時30分～12時。
場所 福祉活動プラザ(采町)
対象 小学4年生～中学生(保護者同伴可)
料金 無料 定員 各日先着20人
申込 電話で福祉活動プラザへ
◎福祉活動プラザ ☎23・0018



アメリカンフェスティバル 2018 in SASEBO

今回は「交流」をテーマにさまざまなイベントを開催します。豪華ゲストによるライブや花火の打ち上げもあります。

日程 8月25日⑤、26日⑩
※花火は26日⑩20時45分から打ち上げ予定です。

場所 佐世保公園、ニミツパーク(入場の際に写真付き身分証明書の提示が必要です)

内容 ダンスバトル、キッズダンス、バーガー早食いなど

◎同フェスティバル実行委員会 ☎46-6868

山暖簾シルバークッキング



山暖簾会席(イメージ)

宿泊者に60歳以上の人がいる場合にお得な料金で宿泊できるプランです(1日3部屋限定。夫婦での旅行や敬老の日のプレゼントなどにご利用ください。
日程 9月2日⑩～28日⑤(土)

曜、祝前日を除く
場所 山暖簾(世知原町上野原)
料金 通常料金1万3110円(1泊2食付) ↓特別料金1万1千円
※夕食は秋の「山暖簾会席」(お造りや長崎和牛などの贅沢和会席)です。
※部屋タイプなど詳しくはお尋ねください。
◎山暖簾 ☎76・2900

佐々川サマースクール

川遊びを通して佐々川の自然に触れ、自然の大切さを学びます(雨天時は場所、内容を変更)。
日程 8月19日⑩9時～12時

場所 上野原河川公園(世知原町槍巻)

対象 市内、佐々町在住で小学生以上の人(小学生は保護者と参加)

料金 無料
定員 35人(応募多数の場合抽選)

申込 8月1日⑩以降に電話で環境保全課内・佐々川をきれいにする会事務局へ
メ切 8月14日⑩

◎環境保全課 ☎26・1787

江迎千灯籠まつり

子どもたちの無病息災を願う夏祭り、約五百年の歴史を誇ります。夕刻になると3500個の灯籠で飾られた高さ25mのタワーが点灯し、情緒あふれる江迎の景観に彩りを添えます。
日程 8月23日⑩、24日⑤
※13時～。

場所 江迎支所周辺
内容 水かけ地蔵祭り、ゆかたの女王コンテスト、よさこい踊り、ドローンレースなど

◎江迎千灯籠まつり実行委員会(元谷委員長) ☎090・30753149(8月16日以降は☎66・2500へ)

郷土史体験講座

日本遺産見学会①三川内焼の里
日程 9月8日⑤9時～16時
場所 佐世保駅前集合

料金 無料
定員 30人(応募多数の場合児童を優先し抽選)

申込 参加者の住所、氏名、電話番号、生年月日、講座名を書いて、ファクス(25・9682)、はがき(〒857-0858)、住所不要、Eメール(bunzai@city.sasebo.jp)のいずれかで文化財課へ(電話、窓口での申し込みも可)

メ切 8月29日⑩

◎文化財課 ☎24・1111

海洋スポーツ体験会

カヤックによる海洋体験やバナナボート体験などを行います。
日程 9月9日⑩10時～14時
場所 小佐々海洋スポーツ基地

対象 小学生以上
料金 500円
定員 先着30人

申込 8月10日⑤から電話で小佐々海洋スポーツ基地へ
◎小佐々海洋スポーツ基地 ☎68・3378

佐世保市社会福祉協議会一輪車大会

日程 9月30日⑩10時～12時30分
場所 黒髪小学校体育館

内容 直線走等の競技、バック走法等の技能披露、集団演技など

申込 電話で児童センターへ(どの児童センターでも受け付け可)
メ切 8月24日⑤
◎黒髪児童センター ☎34・0700

アルカスSASEBO 公演情報 ☎42・1111

アルカス九十九島音楽祭

公募した約百組の市民演奏家やバラエティ豊かな5組のゲストが出演します。人気のテーマヒママルシエは交流スクエアなどで拡大して開催。親子で楽しめるさまざまなワークショップもを行います。夏の思い出づくりにどうぞご来場ください。
日程 8月18日⑤、19日⑩
場所 全館 料金 無料(アルカスSASEBO等で配布する入場券が必要)。



江迎千灯籠まつりのゆかたの女王コンテスト、打ち上げ花火の様子(カラーシユ写真)

九十九島パールシーリゾート
〒858の0922
鹿子前町1008
☎28・4187

夏休み特別企画「フラゲラボ」



クラゲシンフォニードームの天井にスライドを映しながら、飼育スタッフがクラゲの生態などについて解説を行います。

日程 8月11日④、18日④、25日④ ※15時50分〜16時10分。

料金 無料(入館料が別途必要)

九十九島の日 研究発表会
〜九十九島の生きものを知らそう〜

九十九島湾が「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟認定された

九十九島動植物園
〒857の12331
船越町2172
☎28・0011

バラの夏期剪定講習会

森きらの植物スタッフが、バラ園での実演を交えながら、夏から秋にかけてのバラの管理方法について詳しく説明します。

日程 9月2日④10時30分〜12時

料金 200円(入園料が別途必要)

申込 8月10日④〜9月1日④に電話かEメール(shokubu_tsu@morikira.jp)を名前

年齢、電話番号を明記して九十九島動物園へ
※空きがあれば当日も受け付けられます。

森きらいガイド

飼育スタッフが園内で暮らしている動物の生態や性格などを月替わりで紹介いたします。8月とはとも迫力のある大きな翼を持つ「フロハゲワシ」と、雄のハヤト・雌のいとこの仲良し夫婦の「アミメキリン」を紹介します。

日程 8月の土・日曜、祝日

ことを記念し、九十九島周辺の生き物についての研究発表会を行います。発表会後には、遊覧船パールクイーンに乗船し、解説付きで九十九島遊覧を楽しむことができます。

日程 9月17日④13時〜17時
場所 九十九島ビジターセンター
対象 小学生以上 ※発表内容は小学校高学年以上向け。

料金 無料 定員 先着45人
申込 8月11日④〜9月9日④に参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、パールクイーン乗船の有無を記入し、はがきか公式サイト予約フォームで同リゾートへ

九十九島ビジターセンター
〒858の0922
鹿子前町1053の2
☎28・7919

九十九島なんでもクイズ

ビジターセンターやその周辺を回って、九十九島にちなんだクイズに挑戦します。夏休みの宿題のヒントになるかも!

日程 8月31日④まで
※9時〜16時。随時受け付け。
料金 無料

フロハゲワシ 11時30分
アミメキリン 14時30分

料金 無料(入園料が別途必要)

お客さま感謝ウィーク

日頃の感謝を込めて、入園料が割り引きになる「お客さま感謝ウィーク」を開催します。

日程 9月1日④〜14日④
料金 高校生以上410円、中学生以下は無料

市立図書館
〒857の0026
宮地町3の4
☎22・5618

夏休み子ども落語会

佐世保かつちえて落語っ子の皆さんによる落語会です。佐世保ならではの斬(はな)を子どもたちが演じます。ぜひご覧ください。

日程 8月26日④14時
料金 無料 ※申込不要。

チャレンジ! 読み語り初級講座

日程 9月2日④14時〜15時30分
対象 絵本の読み語りを学んだことがない人、興味がある人

世界で最も美しい湾クラブ加盟認定記念 九十九島遊覧船無料ご招待!

抽選で208人ご招待

9月19日の「九十九島の日」にちなみ、9月19日④〜10月31日④の期間、抽選で208人(ペア104組)の佐世保市民の方を九十九島遊覧船パールクイーンまたは海賊遊覧船みらいに無料ご招待します。たくさんのご応募をお待ちしています。

申し込み

往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号(代表者)、「九十九島の日は〇月〇日」の答えを記入し、8月31日④(必着)までに九十九島パールシーリゾート「九十九島の日無料招待」係へ ※往復はがきには切手(往信62円、返信62円)を貼って送付してください。返信用はがきには必ず代表者の住所、氏名を記入してください。

☎九十九島パールシーリゾート ☎28-4187



料金 無料
定員 100人(申込不要)
今月のおすすめ図書



歴史をつくった洋菓子たち
長尾健一 著(築地書館)

普段何気なく口にしているさまざまな洋菓子。その陰には長い歴史に彩られた興味深い物語が隠されています。身近な洋菓子たちの由来や伝説が豊富なエピソードを交えてひとといてあります。洋菓子をさらに楽しめる一冊です。

さとやまさん

工藤直子 文 今森光彦 写真
アリス館

里山を「さとやまさん」と擬人化して、楽しい詩をつづり、美しい写真で里山の風景が描かれ

ているだけでなく、自然と人間との共生が描かれています。五感を研ぎ澄まして読みたい一冊です。

市民ギャラリー展示会

末吉美津子絵画展
日程 8月17日④まで

笑墨俳会 写真、俳画、水墨画
作品展
日程 8月18日④〜9月20日④

少年科学館
〒857の00031
保立町12の31
☎23・1517

プラネタリウム(45分)
放映日程(夏休み期間中)

16時	15時	14時	13時	11時10分	10時10分	放映開始
季節の星座「夏」	ポケモン	重力の秘密	ポケモン	ポケモン	学習放映	平日 土曜 日曜
					秘密	重力の秘密

料金 高校生以上310円、4歳〜中学生150円
※3歳以下は無料。就学前幼児は大人1人つき1人無料。
※市民は学習放映が無料です。
※火曜、祝日(8月11日④)は休館。

天体観望会〜星きらりですターウォッチングしませんか?〜

日程 8月25日④19時30分〜21時
料金 高校生以上310円、小・中学生150円
定員 50人
申込 電話で少年科学館へ
※中学生以下は保護者同伴。
※雨天や曇天の場合はプラネタリウムで当日の星空解説を行います。



三世代で受け継ぐまちづくり

宮地区自治協議会 会長 橋川 昌利^{まさとし} さん



「宮は田園地帯で、ミカンや花き、野菜などの農業が盛んですね。近隣にはハウステンボスがあって、市街へのアクセスも良く、自然豊かで子育てにもいい環境が整っている地域だと思います」と話すのは宮地区自治協議会で会長を務める橋川昌利さん。道路沿いには水田が、山手にはミカン畑が広がる宮地区。また梅ヶ枝酒造や無窮洞、古墳

といった文化財や遺跡が残る地域でもあります。

宮地区の魅力について尋ねると「結束力がありますね。自分たちが住んでいる地域を守ろうという意識が強く、一つのことをみんなで成し遂げます。町民大運動会や宮ふれあい祭などに積極的に参加したり、登下校の子どもの見守りをしたりするなど、皆さん一人一人が地域の活性化のために何らかの形で関わろうとしてくれているんですよ」とほほ笑みます。

「核家族化が進む中、宮には三世代が一緒に暮らす家族が多くいらっしゃいます。三世代が交流することで、地区の行事や活動を受け継ぐことができますね」と話す橋川さん。「受け継ぐことで、若い人が自治協議会にもっと参加しやすくなりますし、いろんなアイデアを出し合うことができ、地域を盛り上げる下支えにもなってくれています」。

橋川さんはまちづくりについて「まちは人がいるからこそなので、人が元気でないとはいけませんよね」と話し、「宮地区を子どもからお年寄りまで安全安心に暮らせる住みよいまちにして、絆で結ばれるまちにしていきたいです」と意気込みを話してくれました。

(取材日：6月25日)



毎年9月に開催される町民大運動会の様子

揚げないアジフライ丼



材料(2人分)

ごはん	440g	ゴマ	少々
アジ(3枚おろし)	2枚	ごま油	大さじ1/2
大葉	2枚	めんつゆ	大さじ1
マヨネーズ	大さじ1と	砂糖	大さじ1/2
	1/2	キャベツ	1枚半
パン粉	1/2カップ	ブラックペッパー	少々
ゴボウ	1/2本		
ニンジン	1/4本		

作り方

- ①パン粉を色が付くまで炒める。マヨネーズとみじん切りにした大葉、ブラックペッパーを混ぜてアジにぬり、パン粉を付ける
- ②①を200℃のオーブンで20分弱焼く
- ③千切りにしたゴボウ、ニンジンをごま油で炒め、めんつゆと砂糖で味付けをしてゴマを散らす
- ④キャベツを千切りにする
- ⑤器にご飯を盛り、③と千切りしたキャベツ、焼けたアジをのせたら完成

1人分の栄養価

熱量 606Kcal、たんぱく質 17.3g、脂質 12.9g
カルシウム 86mg、食塩相当量 1.3g

●平成29年度ヘルシークッキングコンテスト「アイデア賞」



考えていただいた人
小川康太さん
(佐世保西高校1年・当時)

●料理のワンポイント
油を使ってアジを揚げないことです

お便り

市民の方から寄せられた市政への質問などに回答します。

質問 佐世保市で出生届を出すのと記念品をいただけると聞きました。佐世保市在住で、ことし市外で里帰り出産をしたのですが、その場合でも受け取ることはできますか。

回答 このたびはお子さまのご誕生、おめでとうございます。本市では、市の住民基本台帳に登録されている方のお子さま(誕生により本市に住所を置く新生児)に誕生記念品として「三川内焼の器とスプーンのセット」を贈呈しています。本市に出生届を出された方には窓口で申請のご案内をしていますが、里帰り出産などで市外で出生届を提出された場合でも申請することができます。



三川内焼の器とスプーンのセット

誕生から1年以内であれば受け取りができますので、どうぞご利用ください。

申請者 新生児の父または母

申請方法 新生児の誕生から1年以内に印鑑と母子健康手帳を持参して戸籍住民窓口課か各支所、宇久行政センターへ
☎戸籍住民窓口課 ☎24-1111

広報クイズ

問題の○に当てはまる文字等をお答えください。ヒントは紙面の中にあります。

問題1

佐世保港や九十九島、市街地からほど近い○○半島。

問題2

6月30日、ユネスコ世界遺産委員会において、本市の「黒島の集落」を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が○○遺産に登録されることが決まりました。

問題3

本市が誇る2つの○○遺産の魅力を動画で伝える映像作品を動画サイトYouTubeで公開しています。

「広報させば」満足度アンケート

次の①～④のうち、当てはまる番号をお答えください。

①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

「はがき」または「Eメール」に、①クイズの答え②「広報させば」満足度アンケートの該当番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦広報紙へのご意見を書いて、8月22日(水)までに(消印有効)広報係へ。※応募は1人1通、全問正解者の中から抽選します。発表は発送(9月中旬)をもって代えさせていただきます。

7月号の答え ①歯 ②ヘルプ ③ハッシュタグ 6月号の応募状況 305通(正解288・不正解15・無効2)

宛て先

はがき 〒857-8585(住所不要) 佐世保市役所秘書課広報係宛て

Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp(携帯電話からも可)



左記の画像を読み込むと応募画面が表示されます。

8月号プレゼント

佐世保ちよこ煉瓦物語
3本セット

2名様



※写真はイメージです。

佐世保に多く残る煉瓦作りの建物をイメージしたスイーツです。「世知原茶煉瓦ロール」「ちよこ煉瓦ケーキ」「苺煉瓦ロール」のセットを2名様にプレゼントします。

☎さいかい堂 ☎22-8391

お知らせ

祝日の燃やせるごみの収集

8月11日(土) (山の日) 収集します
●廃棄物減量推進課
☎32・2428

夏季休業中の学校閉庁日

夏季の省エネ促進と教職員の健康増進を目的に、市立小・中学校、義務教育学校を閉庁します。期間中は子どもたちのリフレッシュや家庭でのふれあい促進のため、部活動も原則行わないこととします。緊急の場合は学校教育課に連絡してください。

日程 8月11日(土)～15日(水)
●学校教育課

8月は市県民税第2期分、国民健康保険税第3期分の納付月

忘れずに納期内に納めましょう。納め忘れがなく便利な口座振替をご利用ください。特別な事情もなく長期滞納すると、滞納処分を行うことがありますのでご注意ください。

●納税課(市県民税)
●保険料課(国民健康保険税)

国保税のコールセンターを開設
国民健康保険税の未納がある人にコールセンターから電話でお知らせ

8月29日～9月4日は子ども人権110番「強化週間」



いじめや体罰、児童虐待など子どもをめぐるさまざまな人権問題の相談に応じます。大人の相談も可。
【電話番号(相談無料、全国共通)】
☎0120・007・110

※8時30分～19時。土・日曜は10～17時。
●長崎地方法務局佐世保支局
☎24・4850

子どもの人権・女性の悩みごと」県下一斉特設相談所

DVやセクハラ、子どものいじめ、児童虐待などの相談に応じます(相談無料、秘密厳守)。
日程 8月19日(土)10～16時

マイナンバーカードの各地区公民館でのWeb申請サポート

下記の日程で事前の写真準備が不要なWeb申請サポートを行います。

8月23日(木) 北地区公民館

8月29日(水) 崎辺地区公民館

9月4日(火) 宮地区公民館

※全て13～16時。

カード申請・交付のための臨時窓口

平日に来庁できない人などのための窓口です。

事前の写真準備が不要のWeb申請サポートも行います。

日程 8月26日(日) 9～13時

場所 戸籍住民窓口課

対象 交付通知書が届いている人。交付場所が「戸籍住民窓口課」以外の人は交付手続きを行い、カードは後日送付します

※必要な書類など詳しくはお尋ねください。

●戸籍住民窓口課

せています。心当たりのない不審な電話にはご注意ください。
●保険料課

国民年金保険料の追納

国民年金保険料の免除、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある場合、全額納めた場合と比べて老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。将来受け取る老齢基礎年金を増額するため、これらの期間の保険料は10年以内であればさかのぼって納めることができます。詳しくはお尋ねください。
●佐世保年金事務所☎34・1189

市税の証明発行

市税の証明・閲覧などの請求時には運転免許証等の本人確認書類が必要です。必ず持参してください。マイナンバーカードの利用で所得課税証明書が1000円安くコンビニで取得できます。
※詳しくはお尋ねください。
●市民税課

土地・家屋についての申告

【家屋滅失申告】家屋の一部または全部を取り壊した場合は「家屋滅失申告書」の提出を(災害時を含む)
【住宅用地の申告】居住用家屋の

場所 江上・崎辺・北・世知原地 区公民館

●長崎地方法務局佐世保支局
☎24・4850

出張女性相談室

女性の悩みなどに女性職員が対応します(相談無料、秘密厳守)。
日程 9月8日(土)9～16時
場所 スピカ
※市役所でも随時相談に応じます。
●人権男女共同参画課
☎24・6180(予約・相談専用)
☎23・3828(三日連絡用)

8月は農地の無断転用防止月間

農地を住宅・倉庫・駐車場・太陽光発電ソーラーパネル用地などに利用する「農地転用」は県知事の許可が必要です。市街化区域内は農業委員会に届け出が必要です。事前に地区の農業委員・推進委員が農

市役所・中央保健福祉センターの各課へは☎24・1111(代表)からおつなぎします。

新築、家屋の用途変更があった場合は「固定資産税・都市計画税住宅用地申告書」の提出を
【現有申告】土地・家屋の所有者が死亡し、それらを現に所有することになった人は「固定資産(土地・家屋)を現に所有する者の申告書」の提出を(法務局で相続登記をした人は除く)
●資産税課

海区漁業調整委員会委員選挙人名簿掲載申請書の提出を

9月1日現在で名簿を作成するため、8月上旬に前回の登録世帯に申請書を発送します。新規登録希望者には市内各漁協、選挙管理委員会事務局、各支所、宇久行政センターで配布します。
対象 平成12年12月6日までに生まれた漁業経営者(法人を含む)とその家族・従業員で、年間90日以上漁船を使用する漁業に従事している人
申込 9月5日(水)までに各窓口へ(郵送は5日(水)必着)
●選挙管理委員会事務局

在外選挙の渡航前申請

海外転出後も選挙で投票するには在外公館で申請する必要がありますが、制度改正に伴い、出国前

業委員会事務局にご相談ください。
●農業委員会事務局

ミツバチの飼育には届け出が必要
ミツバチを飼育している人は趣味の範囲であっても毎年10月末までに県への届け出が必要です。
●農業畜産課

中小企業退職金共済制度の活用を
中小企業のための退職金制度で、国からの助成があり、掛け金は全額非課税扱いになります。パートタイマーの加入もできます。
●中小企業退職金共済事業本部
☎03・6907・1234

戦略産業人材育成・確保支援事業
製造現場に必要な技術・知識を有した社外講師や社内熟練技能者が、技能継承・技術力の高度化につなげるために実施するOJT研修などの費用の2分の1以内を補助します(上限50万円)。
申込 事前に商工物産課へ
●商工物産課

人材育成支援事業補助金
【中小企業大学校等派遣事業】
中小企業大学校や九州生産性大学に役員や従業員を派遣した際にかかる受講料の2分の1を補助(上限1企業当たり10万円、5人以内)
申込 受講する研修が終了した年度内に商工物産課へ

に最終住所地でも申請ができるようになりました。詳しくはお尋ねを。
対象 佐世保市の選挙人名簿に登録されている人
手続 国外転出届を提出後、転出予定日までに選挙管理委員会事務局へ

貯水槽は適正に管理を

アパートやマンション、ビルなどで貯水槽(受水槽、高置水槽)を設置して水道水を給水している場合、設置者は年に一度、定期的に清掃や水質検査を実施し、適正な維持管理をお願いします。
●水道維持課☎24・1151

毎年9月10日は下水道の日

下水道について理解を深めてもらうため、9月1日(土)～10日(月)まで横断幕の設置や戸別訪問による水洗化のお願いなどを実施します。下水道の普及・促進にご理解とご協力をお願いします。
●下水道事業課☎24・1151

全国戦没者追悼式の日に黙とうを
戦没者のご冥福をお祈りするため、8月15日(土)の正午のサイレンを合図に黙とうをお願いします。
●市民安全安心課

【研修会開催事業】

経営課題の解決のため、自社で開催する研修会、講習会等にかかる費用の2分の1を補助(上限1企業での開催10万円、団体または2企業以上の開催30万円)
申込 事前に商工物産課へ
●商工物産課

不法占有物は撤去してください

歩道や側溝の上に植木鉢、立看板などの物を置くことは道路法に違反する不法占有です。歩道の障害になるだけでなく、特に視覚の不自由な人、車いすなどを使用する人にとっては大変危険です。不法占有物の撤去にご協力ください。
●土木政策・管理課

屋外広告物の適正化旬間

9月1日(土)～10日(日)に屋外広告物が適正に設置されているかどうかを確認するパトロールを実施します。屋外広告物の設置等については市HPで確認してください。
●まち整備課

大学等卒業予定者合同企業面談会

日程 8月13日(月)13～16時
場所 体育文化館(光月町)
対象 来年3月大学等新卒予定者、3年以内既卒者、一般求職者
※詳しくはお尋ねください。
●ハローワーク佐世保
☎88・2007

佐世保駅前の3つのホテル 法要ご予約承ります
先着順 マイクロバス 送迎無料
レオプラザホテル 三浦町4-28 TEL 22-4141
ワシントンホテル 潮見町12-7 TEL 32-8011
グリーンホテル 三浦町4-1 TEL 25-6261

毎日が森林浴
●ヒノキの家×真壁造り
●明るい吹抜け空間
●無垢の床・建具
完成見学会開催
株式会社 建吉
0120-529-279

させば競輪開催日程

☎ 31-4797



【昼開催】

・四日市 F I 場外	8月9～11日
・豊橋 F I 場外	12～14日
・オールスター G I (いわき平) 場外	15～19日
・久留米 F I 場外	20～22日
・岸和田 F I 場外	22～24日
・小田原記念場外	25～28日
・富山記念場外	30～9月2日
・千葉 F I (川崎) 場外	3～5日
・岐阜記念場外	6～9日

【ナイター開催】

・川崎 G III 場外	8月9～12日
・京王閣 F I 場外	13～15日
・玉野 F I 場外	16～18日
・伊東温泉 F I 場外	19～21日
・青森 F II 場外	22～24日
・函館 F I 場外	25～27日
・久留米 F I 場外	28～30日
・前橋 F II 場外	31～9月2日
・武雄 F II 場外	3～5日
・松山 F II 場外	6～8日



V・ファーレン長崎
ホームゲーム情報

・鹿島アントラーズ	8月15日◎ 19:00
・セレッソ大阪	8月19日◎ 18:00
・湘南ベルマーレ	8月31日◎未定(※)

※キックオフ時間は7月下旬に発表予定。

場所 トランスコスモススタジアム長崎

市民応援バスツアー(湘南ベルマーレ戦)

8月31日◎の試合に合わせ、佐世保駅発の市民応援バスツアーを開催します!

料金 大人4,000円、小学生～高校生2,500円(B自由席チケット付き)

申込 8月1日◎～16日◎に電話でヒューマントラベル(☎38-2986)へ

※詳しくはお尋ねください。

◎スポーツ振興課

お知らせ

生活にお困りの方はご相談を

自立相談支援機関の相談員が、一人一人の状況に合わせた支援計画を作成し、関係機関と連携して問題解決をサポートします。どうぞご相談ください。

日程 月～金曜 ※8時30分～17時15分。

場所 市社会福祉協議会(八幡町) ※公共施設などでの出張相談も行います。遠方の人はお尋ねを。内容 就労、家庭、健康、家計等の生活に関する悩みや問題 対象 市内在住で生活が困難な人、生活全般に困っている人 ◎市社会福祉協議会 ☎23・0265

防火教室を開きませんか

消防局では、事業所や学校、自治会などを対象に、消防訓練の指導、防火講話、訓練用消火器・煙体験ハウス等による体験訓練などの申し込みを随時受け付けています。申込 近隣の消防局、消防署へ ◎消防局予防課 ☎23・2539

夏のレジャーは火の始末を確実に

夏は花火やバーベキューなど火を扱う機会が増える季節です。火を扱う際には近くに燃えやすいものがないか、強風等による飛び火の危険がないかなど、周囲の環境にも十分配慮しましょう。また、火

の後始末は確実に、水バケツを用意するなど万が一に備えた消火準備をしましょう。 ◎消防局予防課 ☎23・2539

佐世保市防災訓練

日程 9月1日◎9時30分～12時 場所 相浦駐屯地(大湯町) 内容 初期消火や避難訓練、倒壊家屋からの救出、電気・ガス等のライフライン復旧訓練など ◎防災危機管理局 ☎23・9258

全国瞬時警報システム(Jアラート)全国一斉情報伝達訓練

地震や津波などの災害時に、国から送られてくる緊急情報を伝達するための防災行政無線の一斉放送訓練を市内全域で行います。日程 8月29日◎11時予定 ◎防災危機管理局 ☎23・9258

県立大学附属図書館の地域開放

図書は貸し出しもできます。日程 月～金曜8時30分～22時、土曜9～17時 場所 長崎県立大学(川下町) 対象 県内在住・勤務の15歳以上(初回に住所が確認できる運転免許証などを所持) ◎同図書館 ☎47・5958

無料調停相談会

日程 9月5日◎10～15時 場所 アルカスSASEBO 内容 調停委員による調停の利用

ピカ ☎23・3828

ニユースポーツ普及講習会

スポーツ推進委員が outgoing、指導します(種目:キックボール、アジャタ、ラダーゲッターなど)。申込 申込書をスポーツ振興課へ ※申込は5人以上。詳しくは市HPをご覧ください。 ◎スポーツ振興課

市民体力測定会

①9月22日◎体育文化館 ②9月28日◎総合グラウンド体育館 ※9時～12時30分。対象 20～79歳の人 料金 ①②とも100円 定員 ①②とも先着40人 申込 ①8月22日◎から電話で体育文化館へ ②8月28日◎から電話で総合グラウンド管理事務所へ ◎体育文化館 ☎22・1522

相談(夫婦関係、金銭貸借、相続、土地建物、交通事故など) ◎長崎地方裁判所佐世保支部内・佐世保調停協会 ☎22・9175

夏休み中の子どもの交通事故防止

夏休み期間中は、子どもが交通事故に遭う危険が増加します。家庭でも「絶対に飛び出さない」「横断歩道を使う」「横断歩道を渡る時は手を上げる」などの交通规则について、普段から話し合いましょ。また、ドライバーは安全確認をしっかり行い、子どもの飛び出しに注意してください。 ◎佐世保警察署 ☎23・0110

募集

市営・県営住宅空き家補充入居者 [用紙配布] 8月17日◎から市営住宅管理センター、県営住宅供給公社佐世保事務所、住宅課、市役所1階玄関案内、各支所、宇久行政センター [受け付け] 8月24日◎～27日◎ に県北振興局天満庁舎6階で ※宇久行政センターでは全ての市営住宅を受け付け(平日だけ)。吉井・小佐々・江迎・鹿町支所では指定日に各支所所管の市営住宅を受け付けます。 ◎市営住宅管理センター(市営分) ☎25・9625 ◎県営住宅供給公社佐世保事務所(県営分) ☎22・9612

総合グラウンド管理事務所 ☎47・3125

医療安全講習会

日程 9月5日◎19時～20時30分 場所 佐世保医師会館(祇園町) 対象 市内の医療機関で働く人 内容 医療者と患者・家族をつなぐインフォームド・コンセント(講師:長崎大学客員教授・福岡博孝さん) 料金 無料 定員 200人 申込 電話で医療安全支援センターへ ◎同センター ☎25・9723

防火・防災管理新規講習(併催)

日程 9月27日◎、28日◎9時40分～16時30分 場所 労働福祉センター(稲荷町) 対象 防災・防火管理者の資格を

指定管理者

①世知原活性化施設・吉井活性化センターと②福祉活動プラザの指定管理者を募集します(指定機関は①②とも来年4月から5年間)。申込 ①8月1日◎～31日◎に農業畜産課へ ②8月22日◎までに保健福祉政策課へ ※詳しくは市HPをご覧ください。 ◎①農業畜産課 ②保健福祉政策課

空き家バンクに登録する物件

空き家バンクとは、空き家物件を登録し、利用希望者に物件情報を紹介する仕組みです。賃貸・売買を検討中の空き家を募集しています。対象 市内の一戸建または兼用住宅の空き家(不動産業者に依頼中の物件を除く) ※家財道具が残る空き家や改修が必要な空き家も対象です。 ※交渉・契約には市は関与しません。 ◎都市政策課

COOL CHOICE! 地球温暖化防止イラストコンクール作品

地球温暖化防止をテーマに明るくイメージのイラストを募集します。対象 市内在住・通学の小学生 申込 9月14日◎ ※四つ切り画用紙を使い、絵とメッセージを入れてください(写真・貼りは不可)。 ※入賞者には図書券を贈呈します。詳しくはお尋ねください。 ◎環境保全課 ☎26・1787

取得し選任される必要がある人

料金 9500円 定員 50人 申込 8月14日◎～9月4日◎に消防局予防課内・長崎県消防設備協会へ ※申込用紙は消防局、各消防署・出張所で配布しています。 ◎消防局予防課 ☎23・2539

上級救命講習I

日程 8月26日◎9～18時 場所 中央消防署(平瀬町) 内容 心肺蘇生法、止血法、異物除去法、AEDの取り扱いなど 対象 中学生以上 料金 無料 定員 先着30人 申込 8月16日◎～25日◎8時30分～17時15分に電話かファクス(24・4119)で中央消防署へ ◎中央消防署 ☎24・7621

各種印刷物のデザイン+WEBサイト
デザインに関することならなんでも。
伝えたいコトを形にします!

魅力UP! / 印刷物デザイン WEBデザイン

- チラシ ●ポスター
- パンフレット
- 会社案内
- 学校案内
- ロゴマーク
- 名刺 ●看板
- シール・ステッカー
- 自社販促物 など

幅広い広告デザインに対応いたします

豊かな自然に包まれた 地域最大級の公園墓地

聖雅霊園

お問い合わせは TEL 0956-22-5822

永代供養納骨壇 「煌霊殿」大好評販売中!

骨ツボ収納数1個 おひとり用タイプ 永代供養料 20万円

骨ツボ収納数2個 ご夫婦用タイプ 永代供養料 30万円

継承者のいない方や身寄りのない方に安心してご利用いただけます。

佐世保市小佐世保町1-1 山祇交差点より車で1分 休園日:毎週月曜日と第1・3火曜日

子育て

児童手当の申請は済みましたが
出生、転入、転出、児童を養育しなくなったなどの場合は15日以内に届け出てください。公務員は勤務先で手続きしてください。
対象 中学3年生までの児童を養育している人(所得制限あり)
☎子ども支援課

未婚の父母への寡婦(夫)控除のみなし適用が始まります
ことし6月分以降の児童手当の所得審査において、未婚の父母でも寡婦(夫)とみなして控除できるようにになりました。対象の人は申請をお願いします。
対象 児童手当の受給者で次の要件を満たす人
・未婚の母で生計を同じくする子どもを有する人
・未婚の父で生計を同じくする子どもを有し、前年の合計所得金額が500万円以下の人
※申請時は印鑑(認印可)、申請者の戸籍全部事項証明書を持参。
※ことし1月1日現在の住所地が市外の人は、前の居住地の市区町村役場から申請者と子どもの「平成30年度所得証明書(児童

出前保育「みんなであそぼっ」
日程 8月21日(木)、9月4日(木)
※9時30分〜12時
場所 柚木地区公民館
内容 手遊び、読み聞かせなど
対象 未就園児と保護者、妊婦
料金 無料
☎日野子育て支援センター
☎28・3264



調理講習会子ども向け幼児食
日程 9月3日(木)、4日(金)
※10〜12時

手当用)」を取り寄せて提出してください。
※市外在住の子どもを扶養している場合は子世帯全員分の住民票(本籍・続柄記載のもの)が必要です。
※申請がない場合は控除できません。みなし適用しても児童手当の支給額が増えるとは限りません。
☎子ども支援課

対象 乳児の保護者、妊産婦
料金 無料(託児あり、要予約)
定員 先着20人程度
申込 8月31日(金)から電話で幼児教育センターへ
☎子育て支援センターへ
※初参加者を優先。当日はエプロン、三角巾、筆記用具を持参。
父親向け育児講座「パパズ絵本プロジェクト」
日程 9月9日(木)10時〜11時30分
場所 体育文化館(光月町)
内容 講師NPO法人ファザーリングジャパン・安藤哲也さん
対象 乳幼児とその父親や家族、これから父親になる人、子育てに関心のある人など
料金 無料
定員 150人程度
申込 電話で幼児教育センターへ
☎31・0550

障がい福祉

音訳ボランティア養成講座
日程 9月6日(木)〜11月8日(木)の毎週木曜(全10回予定)
※13〜16時
料金 無料 定員 10人
※受講希望者は8月30日(木)13〜15時に視覚障害者情報センター(佐世保(天満町)で行う説明会に参加してください。詳しくはお尋ねください。
☎視覚障害者情報センター(佐世保)
☎25・3336(火・土曜、祝日休み)

各種手当の所得状況届の提出を
各担当者に用紙を送付します。
日程 8月13日(木)〜9月11日(木)
対象 特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当の受給者
☎障がい福祉課
☎23・3945

育児講座「テレビ・スマホ・ゲームと乳幼児」
日程 9月7日(金)10時20分〜11時20分
場所 東部子育て支援センター
内容 講師 内田奈美さん
対象 子育て中の保護者
料金 無料(託児あり、要予約)
定員 先着20人程度
申込 電話で東部子育て支援センターへ
☎東部子育て支援センター
☎39・4002

障がい者巡回歯科診療
日程 9月3日(木)、10日(木)10時

児童扶養手当の現況届と月額改定

現況届の提出を
該当者に現況届の用紙を送付しますので、8月中に提出してください。提出しないと手当が受けられなくなります。8月中旬までに用紙が届かない場合はお尋ねください。

月額支給額の改定
ことし4月分から児童扶養手当の月額が次のとおり改定されました(対象者には個別にお知らせしています)。改定後の振り込みは8月入金分からです。また第2子以降の加算額も所得に応じた金額となります。
※詳しくはお尋ねください。

	全部支給	一部支給
改定前	42,290円	42,280円〜 9,980円
改定後	42,500円	42,490円〜 10,030円

☎子ども支援課

市役所・中央保健福祉センターの各課へは ☎24・1111(代表からおたぎします)。

場所 幼児教育センター
内容 幼児向けの食事作り
対象 就学前幼児の保護者
料金 300円(託児あり、要予約)
定員 各日先着12人
申込 8月20日(木)から電話で幼児教育センターへ
☎幼児教育センター
☎31・0550

日程 9月12日(木)10〜12時
場所 幼児教育センター
内容 子どもとの接し方について
対象 1歳6カ月〜3歳未満の子どもと保護者
料金 無料 定員 先着10組程度
申込 8月29日(木)から電話で幼児教育センターへ
☎離乳食講座と実習
日程 ①9月20日(木)②27日(木) ※10〜12時
場所 幼児教育センター
内容 ①5〜6、7〜8カ月児向け②9〜11、12〜18カ月児向け



高齢者と介護

介護者の「こころ」の相談会
日程 8月24日(金)13時30分〜15時30分
場所 中央保健福祉センター
内容 臨床心理士による個別相談
対象 在宅で介護している人
料金 無料(できるだけ1週間前までに要予約)
☎長寿社会課

介護教室
①8月24日(金)柚木地区公民館
②8月26日(日)針尾地区公民館
※①10時30分〜12時②10〜12時
内容 介護に関する技術や知識を取得するための講座
料金 無料(申込不要)
※詳しくはお尋ねください。
☎長寿社会課

介護食づくり教室
①9月4日(木)、11日(木)
②9月6日(木)、13日(木)
③9月18日(木)、25日(木)
④9月19日(木)、26日(木)
※10時〜12時30分。1回だけの参加もできます。
場所 ①三川内地区公民館②早岐地区公民館③中央保健福祉センター④世知原地区公民館
料金 各回300円
定員 各回先着15人
申込 8月10日(金)から開催日の1週間前までに電話で健康づくり課へ
☎健康づくり課

健康づくり



慢性腎臓病(CKD)講演会
健康づくり課
日程 10月8日(木)13時30分〜15時
場所 アルカスSASEBO
内容 講師 元厚生労働省健康局長・矢島鉄也さん
料金 無料
申込 電話またはEメール(kenkou@city.sasebo.lg.jp)へ
☎健康づくり課

させぼのお仕事探しは **させぼ求人** **求人・広告のお申し込み**

フリーペーパー発行中!
[発行部数] 7,000部
[設置数] 150店舗以上
[設置場所] コンビニ・スーパーなど

させぼ求人なら **WEBサイトにも同時掲載**

お電話で! ☎0956-76-7603
メールで! ✉job@sasebo2.com

株式会社FRIME
〒859-3216 長崎県佐世保市勝海町133-6

創作料理 **KAORI** **祝事、法要後の食事ご予約賜ります**

大切なお客様の接待に...
[2名様から24名様まで個室完備] 詳しくはお問い合わせください。

ゆつくりとした空間の中で素敵なひとときをお過ごし下さい。
昼のお食事 2,000円より
夜の懐石 5,000円より(税別)

山のかおり 海のかおり 土のかおり 人のかおり

日・祝日営業 佐世保市天満町2-29 シービル2F 電話 0956-37-3500 ホームページ http://t-pro-kaori.com/

検診・検査など

①がん検診

区分	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～69歳	70歳以上
胃	—	3,000円	1,000円		無料
肺	—	—	X線 400円 X線+喀痰 900円 (50歳～)		
大腸	—	—	600円		
子宮	頸部(けいぶ) 1,000円				
乳	—	視触診・エコー 1,500円	マンモグラフィ 1,500円	マンモグラフィ 1,100円	
前立腺	—	—	—	400円	

※乳がん検診(40歳以上)の視触診は希望者だけ受診できます。
場所 市内の登録医療機関

②総合健診(胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺・特定健診)

日程 9月14日(金) 8:30～14:00
場所 相浦総合グラウンド陸上競技場
定員 先着 200人
対象、料金 ①と同じ。乳がんは40歳以上、胃がんは74歳以下が対象
申込 8月16日(水)から電話で健康づくり課へ

③肺がん検診(胸部レントゲン、65歳以上は結核検診も兼ねる)

日程	場所	時間
8月21日(水)	中里皆瀬地区公民館	9:00～11:00
8月22日(木)	宮地区公民館	9:00～11:00
9月4日(水)	広田地区公民館	9:00～11:00
9月5日(木)	志戸氏公民館(江迎町)	9:20～10:10
	江迎地区文化会館	10:30～11:20
9月7日(金)	江迎地区公民館	9:20～10:10
	栗越公民館(江迎町)	10:30～11:20
9月9日(日)	江迎地区文化会館	9:00～11:00
毎週月～木曜	中央保健福祉センター ※祝日、年末年始を除く。	予約優先、時間等はお尋ねください

対象、料金 ①と同じ

④大腸がん検診

検体採取キット(自宅へ郵送)で2日分の便を採取し、①8

月28日(水)②9月10日(日)の9:00～11:00に中央保健福祉センターに提出
対象、料金 ①と同じ
申込 提出日の7日前までに電話で健康づくり課へ
※①～④とも同一検診の受診は年度内(4月1日～翌年3月31日)に1回だけ。職場等で同様の検診を受診できる人は対象外となる場合があります。
※①～④とも本市国保加入者、生活保護受給者、市民税非課税世帯の人は無料(保険証か証明書が必要)です。

⑤胃がんリスク検診(血液検査)

日程 9月19日(水) 9:00～10:30
場所 中央保健福祉センター
対象 40～69歳の市民
※食道・胃・十二指腸疾患等を治療中の人や腎不全、ピロリ菌検査を受けたことがある人などは対象外です。
料金 1,000円
定員 20人(応募多数の場合抽選)
申込 はがき(1人1枚まで)に郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号を明記して8月22日(水)までに(必着)健康づくり課(〒857-8585、住所不要)へ

⑥エイズ・性感染症相談・検査(匿名、無料)

【相談】 ☎ 0120-104-783 (平日 8:30～17:15)
Eメール shc783@city.sasebo.lg.jp
【エイズ検査・クラミジア抗体検査・梅毒検査】(要予約)
日程 火曜 13:15～16:15 木曜 9:00～11:00(祝日を除く)
場所 中央保健福祉センター
【夜間即日検査】
日程 8月21日(水) 17:00～19:00
場所 中央保健福祉センター

⑦成人歯科健診、歯科相談(無料)

日程 火曜 9:00～11:00 場所 中央保健福祉センター
※歯科健診は指定の火曜日だけ。実施日はお尋ねください。
※市内の登録歯科医療機関でも受診できます(受診料500円)。

⑧乳幼児健診(約1カ月前に該当者に通知します)

4カ月児健診 対象 3～4カ月ごろ
1歳6カ月児健診 対象 1歳6カ月ごろ
3歳児健診 対象 3歳6カ月ごろ
☎健康づくり課(①～⑦) ☎子ども保健課(⑧)

健康づくり

健康教室
日程 8月22日(水) 14～15時
※今回は第4水曜の開催です。
場所 市総合医療センター
内容 テーマ「最新の放射線治療、放射線室の検査について」
料金 無料(申込不要)
☎市総合医療センター
☎ 24・1515
成人歯科健診の無料クーポン券を送付します
対象 6月1日現在で本市に住民票があり、昭和33・43・53年生まれで誕生日が1月1日～6月30日の人
※送付期間は8月1日(水)～10月31日(水)です。
※右記要件に該当し、6月2日以降に転入した人はお尋ねください。
☎健康づくり課
運動普及推進協議会による市街地公園美化ごみ拾いウォーキング
日程 9月5日(水) 9時30分集合
※雨天中止。
場所 新公園(光月町)
内容 市街地をウォーキングしながらごみ拾いを行います(4キロ)
料金 無料(申込不要)
☎健康づくり課

生活衛生

地域猫不妊・去勢手術費助成
野良猫の不妊・去勢手術費の助成を追加で募集しています。
内容 手術費用から2千円を引いた額を補助(1頭当たりの上限は雌1万8千円、雄8千円)
対象 市内の地域に住みつくと野良猫で、地域の人たちで管理される猫
申込 必要書類を直接生活衛生課へ
※先着順で受け付けますが、申請内容を審査した上で助成を決定します。
☎生活衛生課
8月は食品衛生月間です
夏季は食中毒菌が増殖しやすく、食中毒が多発しやすい時期です。また屋外でバーベキューなどをする機会も増えますので、食中毒を予防するために次のことを心掛けましょう。
・食材は新鮮なものを選び、調理の直前まで低温で保管する
・調理前、トイレ後、食べる前はせっけんでよく手を洗う
・生肉を扱う場合は専用のトンブや箸を使い、食べるときの箸と使い分ける
・お肉は中心部まで十分に加熱して、生焼けのお肉は食べないようにする
☎生活衛生課

相談など

子どもの発達
・療育相談(要予約) ※遊びの広場あり。
☎子ども発達センター ☎ 23-3945
・歯科保健相談(要予約) ☎健康づくり課
①依存症相談(随時、障がい福祉課) 医療に関する相談 ☎保健福祉政策課
②佐世保断酒会 ①8月14日(水)、28日(水) 平日 8:30～17:15
13:30 ②8月19日(日) 13:30、9月1日(土) 19:00
③GA佐世保(ギャンブル依存当事者会) 8月の健康テレホン ☎ 0120-555-203 (携帯電話不可)
8月15日(水)、22日(水)、29日(水)、9月5日(水) 19:00
☎その症状、亜鉛欠乏では?
④ギャマノン結(依存症の家族、友人の会) ☎腹部大動脈瘤
8月22日(水)、29日(水)、9月5日(水) 19:00
☎こどもの熱中症
⑤ひきこもり家族会(あのねの木) ☎年齢に伴う声の変化、嗔声(声がれ)について
8月22日(水) 10:00
☎食べる機能を育てる離乳食
⑥高次脳機能障害当事者・家族の集い ☎日腎孟・尿管がん
8月25日(土) 13:00
☎長崎県保険医協会 ☎ 095-825-3829

救急医療体制

休日・夜間の救急医療体制
【市立急病診療所】 ☎ 25-3352
月～土曜 20時～23時(内科・小児科)、
日曜・祝日 10時～18時(内科・小児科・外科)
※受付は診療終了時間の15分前まで。上記時間外は当番病院を確認(☎ 23-8199)して受診を。
※電話やインターネットから予約して待ち人数が分かる「診療予約システム」をご利用ください。
【当番病院】(輪番制) ☎医療政策課
内科・外科＝総合医療センター、中央病院、共済病院、労災病院、杏林病院、三川内病院
外科＝福田外科病院、俵町浜野病院
内科＝久保内科病院、京町内科病院、千住病院
長崎県小児救急電話相談
お子さんの急な病気やけがなどのとき、経験豊富な看護師がアドバイスします(診断ではありません)。
月～土曜 18時～翌朝8時(日曜、祝日は24時間) ☎ #8000 ダイヤル回線 ☎ 095-822-3308



★おしらせ

「ありがとう」
編集部にはたくさんのお便りをいただきます。
「佐世保の情報満載ですね」「孫との会話に繋がります」
「慣れない日本の情報を知ることができます」
「させば通信は暇つぶしにもってこいです」
こちらこそ、見てくださる皆さん全てに「ありがとう」

このマチがもっと元気に
もっとハッピーになるように

させば通信
株式会社 FRIME
〒859-3216 長崎県佐世保市勝海町133-6
TEL/0956-76-7603 FAX/0956-76-7604
E-mail/info@sasebo2.com

超初心者向け スマホタブレット パソコン 教室

「ばそる」
100歳までOK!

無料体験教室開催日 各回定員7名。お早めにどうぞ。

スマホ&タブレット	パソコン
7月30日(月) 10:00～11:00	8月1日(水) 10:00～11:00
8月2日(木) 13:00～14:00	8月3日(金) 17:30～18:30
8月6日(月) 10:00～11:00	8月9日(木) 13:00～14:00
8月8日(水) 10:00～11:00	有限会社エージーオー 白南風町1-16 エスプラザビル3階 ☎ 0956-20-1077
8月10日(金) 17:30～18:30	

佐世保駅前にある「ばそる」では8月20日から開講する教室の生徒さんを募集中です。授業の雰囲気を感じていただくために、無料体験教室を開催します。ご希望の方は、お電話でお申し込み下さい。スマホをこれから買うおうち、思っている方へのアドバイスも致します!

湧水に陥りやすい原因と課題

佐世保市の年間降水量は平均 1,950 ミリ程度となっており、全国平均の約 1,690 ミリと比較しても比較的多い都市であると言えます。一方で、本市は平野部が少なく急峻な斜面地が海際まで迫っている特徴的な地形をしていることから、急勾配で小さな河川しか存在せず、陸地に降った雨はたちまち海に流れ出てしまいます。

そのため本市の河川は、普段は常に川底が見えるほど水が少なく、大雨が降ると、一気に水が流れることから、あっという間に水位が上昇しますが、次の日には元の水位に戻ってしまいます。このような本市の地勢条件によって、本市は水の確保が困難であることから、降った雨をダムに蓄える必要があります。

しかし、長崎県自体が水資源に恵まれない地勢にあり、とりわけ本市の地形では大きなダムを造ることはできず、全国には一つのダムで数億m³もの容量のものがある中、本市は佐世保地区の6つのダム全ての容量を合計しても約 640 万m³（長崎市の神浦ダムとほぼ同量）しかありません。

次回以降に詳しく説明していきますが、本市の場合は、ダムの貯水率が 100% であっても絶対量が決定的に不足しているため、湧水に対する抜本的な解決策は水源の絶対量を増やすことが重要です。

水道局総務課、水源対策・企画課 ☎ 24-1151

全国のダム（容量順）

	名称	容量
1	奥只見ダム（新潟県）	4 億 5800 万m ³
2	徳山ダム（岐阜県）	3 億 8040 万m ³
3	田子倉ダム（福島県）	3 億 7000 万m ³

県内のダム（容量順）

	名称	容量
1	神浦ダム（長崎市）	628 万m ³
2	萱瀬ダム（大村市）	594 万m ³

佐世保市のダム（容量順）

	名称	容量
1	下の原ダム	218 万m ³
2	川谷ダム	161 万m ³
3	菰田ダム	146 万m ³
4	山の田ダム	55 万m ³
5	相当ダム	40 万m ³
6	転石ダム	23 万m ³

市からの広報番組など

文字情報とアナウンスでお知らせする「させば市政だより」と市長が出演する「キラっ都させば」を民放4局（週替わり）で約5分間放送しています。どうぞご覧ください。

土曜 9:25 NBC、11:45 KTN、17:25 NCC、日曜 6:30 NIB

「キラっ都させば」第1・3土曜 NBC、KTN 第2・4土曜 NCC 第2・4日曜 NIB

※「キラっ都させば」はテレビ佐世保でもご覧いただけます（毎週日曜 18:55）。

- FM長崎（5分）火曜 9:05 ● FMさせば（55分）金曜 13:00、16:00（再放送）、土・日曜 8:00（再放送）● 長崎新聞 毎月第2・4火曜 ● NBC長崎放送「dボタン」



YouTube版



プレゼント応募



市長日記 黒島島民に受け継がれてきた心のあり方が世界遺産に



6月30日、バーレーンで開催された世界遺産委員会において、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産として登録されることが決まりました。その12の構成資産の一つで、黒島天主堂を有する「黒島の集落」が佐世保

市として初めて世界遺産となったことは、「九十九島」が「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟したことに続いての快挙であり、市民の大きな喜びであります。黒島地区の住民の皆さまはもとより、佐世保市民の皆さまと共に喜び、お祝い申し上げたいと思います。

このたび世界遺産となった「黒島の集落」では、江戸幕府の禁教令の下で、密かにキリスト教への信仰を続けていた「潜伏キリシタン」約600人が外海から黒島に移り住み、仏教徒を装いながら信仰を守り続けました。そのあり方が、潜伏キリシタンに限られた状況の中で、既存の社会や宗教と共生しながら密かに信仰を守り伝えた「潜伏」という世界でもまれに見る伝統を示す物証として、世界遺産にふさわしいと評価されました。

長い潜伏の歴史を経て、明治政府によりキリスト教の禁教令が撤廃されると、信徒たちは代々守り続けてきた信仰を公にすることができるようになりました。そして、信徒たちの手によって島の中心部に初代黒島天主堂が建てられ、潜伏の伝統は終わりを迎えました。

現在の黒島天主堂は、フランス人宣教師マルマン神父の設計と指導の下、カトリック信徒の献金と労働奉仕によって2代目の教会として1902年に完成したものです。建物には約40万個ものレンガが使用され、三層構造の



世界遺産が決定し喜び関係者の皆さん（黒島地区公民館）

内壁やアーチ状の天井など、建設には大変な困難があったと思いますが、信仰を公にできる喜びが黒島天主堂建設の原動力になったと思われます。そして、完成からおよそ110年を経た今もなお、黒島で暮らすカトリック信徒の心のよりどころとなっている教会です。

カトリック教徒、仏教徒など信教の別を問わず、黒島島民の方々の中に先祖代々大切に受け継がれた生き方、心のあり方そのものが今回の世界遺産登録につながったものと思います。黒島島民の皆さま、そして、ご支援をいただきました市民の皆さまに深く感謝の意を表します。また、世界遺産登録の準備や調査、島民・信者への説明、申請、取り下げ、再申請、現地調査など、平成19年からさまざまな困難を乗り越えて、熱心に取り組んでくれた市担当部局の職員をはじめ関係各位に改めて感謝とおねぎらいを申し上げます。ありがとうございました。

今回の世界遺産登録を機に、多くの市民の皆さまが「黒島の集落」を訪問されますことを願っています。

佐世保市長 朝長 則男

徳育信 77

聞いて「徳」する話 38 わが心のオアシス

私が住んでいる花高団地を通り抜ける市道のほとりに、毎年今の時期に桃色のオアシスが出現します。そこには淡いピンク色をした月見草が群生するのです。地下に茎を張り巡らせ、中にはアスファルトと縁石とのわずかな隙間の隙間から花を咲かせるものもあります。梅雨の長雨にも夏の炎天下にもじっと耐え、天に向かって咲き続けます。

人は忙し過ぎると心が死んでしまい、自分を冷静に見つめ直す余裕も、他人を思いやる気持ちもそこからは生まれません。そんなときに、そのオアシスに咲いている一輪一輪の花を見つめると、自分の愚かさや気が付かされ深く反省します。この花の命はわずかな月ですが、私の心に息吹を与えてくれます。だから、この場所がわが心のオアシスとなっているのです。

花高1丁目 横岩 龍治（60代）



月見草 イメージ

「聞いて徳する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布し、市HPからダウンロードすることもできます。

佐世保徳育推進会議 ☎ 23・28556

人の動き (7月1日現在) 総人口 250,097人(前月比 -195人) 男性 118,397人(-81人) 女性 131,700人(-114人) 世帯数 105,681世帯(前月比 -12世帯) 6月中の動き 転入 436人、転出 538人 出生 146人、死亡 239人

お詫びと訂正 本紙7月号「施設だより」市立図書館17ページに「三吉美津子絵画展」と掲載しましたが、正しくは「末吉美津子絵画展」の誤りでした。お詫びして訂正します。